

高齢者の

聖隷クリストファー大学同窓会 主催

終末期医療とケア

とき 2015年12月5日(土) 10:00~16:30

とろ 聖隷クリストファー大学

〈アクセス〉JR「浜松駅」北口バスターミナル15番のりばより「聖隷三方原病院經由気質・三ヶ日行」に乗車(約45分)。「聖隷三方原病院」バス下車、徒歩約3分。車の場合は、東名高速「浜松西IC」より約10分。

プログラム

10:00~11:00 石飛 幸三氏 講演

◎平穏死のすすめ

11:10~12:10 中村 仁一氏 講演

◎自然死のすすめ

~避けよう「延命医療」と「延命介護」~

12:10~13:00 昼食・休憩

13:00~14:00 高口 光子氏 講演

◎生活の場のターミナルケア

14:15~15:15 教えて! 石飛先生、中村先生(高口光子が聞く) 司会/高口光子

15:30~16:30 皆さんの疑問に3人が答えます(質疑応答) 司会/高口光子



当日、講師の著書を販売します!!(予定)

参加費 一般 5,000円 同窓生 4,000円 本学学生 無料

※参加費は事前振込でお願いします。詳細は、受講票にてご案内します。

募集定員/200名

参加資格/聴講者としてのマナーを守れる方(同窓生以外の方もご参加いただけます)

締切日/開催日の1週間前まで(必ずお申込みください)

申込方法/同窓会事務局(就職センター)まで FAX、Eメール、WEBにてお申込みください。満員でお断りする場合は、事務局よりご連絡します。

①FAX/ 053-437-6782 (TEL/053-436-7233)

②Eメール/ kouen2015@seirei.ac.jp

③WEB/ <http://blg.seirei.ac.jp/dousoukai/kouenkai.html>

参加者からの声

(前回開催時の感想をご紹介します)

- 延命治療しないことの意味と根拠を改めて学ぶことができました
- 自分自身の死についても考えさせられました
- 特養看護師として考え方の方向性を学ぶことができました
- 死についての内容であるにも関わらず明るく楽しい雰囲気でした
- 自分が常に疑問に思っていたことを理詰めで代弁してくださった内容でした ...等々、反響ぞくぞく!!

講師のご紹介

いしとび こうぞう
石飛 幸三氏

特別養護老人ホーム「芦花ホーム」常勤医

慶應義塾大学医学部卒業。ドイツのフェルディナント・ザウアーブルック記念病院で血管外科医、東京都済生会中央病院副院長などを経て、2005年より現職。著書に「平穏死のすすめ」(講談社)等がある。

なかむら じんいち
中村 仁一氏

社会福祉法人「同和園」附属診療所・所長 京都大学医学部卒業。財団法人「高雄病院」院長、理事長を経て、2000年2月より現職。著書に「大往生したけりや医療とかかわるな」(幻冬舎新書)等がある。

たかぐち みつこ
高口 光子氏

理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士 老健「鶴舞乃城」「星のしずく」看介護部長 現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で、講演、執筆活動、ブログ、NHKに出演し、現場からの等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送る。

注意事項

※必ず、事前にお申込みください。申込み締切日は、開催日の1週間前とさせていただきます。
※当日の会場(教室名)は、受講票に記載します。

- ①お申込みされた方には、「参加費振込方法に関する案内」「受講票」を郵送させていただきます。参加費は事前振込でお願いします。
- ②参加費をお振込いただいた後のキャンセルにつきましては、参加費の返金はいたしませんので、予めご了承ください。
- ③振込手数料は、受講者側でご負担ください。
- ④テーマ、時間配分等変更させていただく場合もございますので、予めご了承ください。

FAX申込書 12/5(土) 高齢者の終末期医療とケア FAX/053-437-6782

氏名	氏名①(代表者)	住所	〒		
	氏名②				
職場	お勤め先をご記入ください(病院、施設等)	TEL	メール		
		○印を⇒ 一般・本学学生・卒業生(卒業年度_____ 学部_____)			

※緊急連絡にも使用させていただきますので、当日連絡がつく連絡先をご記入ください。 ※複数名でお申込みの場合は、コピーしてご使用ください。